



研修センター通信

「2年間の初期研修を終えて」



船戸和義Dr.

研修医2年目の船戸です。の初期研修が終わり、元々当院の存在は知っています。藤枝といふ土地とは縁もゆかりもなく、不安を抱えながらの研修スタートでした。しかし、研修が始まると、全国の大学から集まった同期とすぐに打ち解けることができ、楽しくあつという間の2年間で、私生活を含め色々なことがあり、忘れられない2年間となりました。様々な科をローテーションさせて頂きましたが、どの科の先生方も丁寧な指導を行ってくださり、非常に充実した研修となりました。出身大学の消化器内科に入局し、4月からは三井記念病院で勤務します。忙しい日々が続いていますが、この2年間でいきなり2年間、多くの研修生に支えられ、お礼申上げました。この場を借りてお礼申し上げます。本

研修医 ～座談会～

3人(+1人)の研修医に座談会形式で2年間の研修を振り返ってもらいました。

野：こんにちは。2年目研修医の野本と馬場と森です。まず藤枝市立総合病院のみなさん2年間ありがとうございました！

森：本当に皆さんには助けられました。

馬：例えば？

野：僕は1年目の最初の時に抗生剤のオーダーで生食を出すの知らなくて抗生剤だけ出したら看護師さんに「粉だけふりかければいいですか？」って笑いながら指摘してくれました。

森：それ僕もやった…

馬：僕もやった…しかも二人を馬鹿にした次の日に…

森：あれ忘れがちだよ。みんな気をつけてくださいよ！2年間の思い出は？

野：じゃあまずは俺から！まず1年目はおおまかに内科と外科と救急をローテーションしました。今思えば本当に何にも知識がなかったです。先輩の研修医の存在は大きくて、一緒に当直して様々なことを教えてもらいました。1年間でこんな成長できるか不安にもなりましたが…。2年目は麻酔、地域、放科、リウ、整形をローテーションしました。今は整形外科ではたくさんの方が経験できていて日々充実しています。

森：まじめか(笑)。僕も1年目は同じローテーションでしたけど、日々精一杯でした。心が折れそうになることもありましたが、優しく丁寧な指導のおかげで、とてもやりがいを感じる事ができました。2年目は、耳鼻、循内、放科、リウ、地域、麻酔でお世話になりました。1ヶ月しかローテートできない科もありましたが、どの科ももっと回りたいと心から思えるほど楽しい日々を過ごせました。

馬：まじめか(笑)。そういえば暇さえあれば飲みに行ったよね。森ちゃんとのもっちゃんともよく飲み行ったよね！ふざけた話しかしてなかったけど(笑)。

森：ここで言えない話ばっか(笑)。やっぱり同期との思い出は多いよね。最初はまとまりなくてみんな集まることなかったけど、徐々に団結感が出て今ではみんな暖かいんだから。

船：(あの、、、俺も書いていいの?)

野：あったかいんだからあ～

船：(え、、、)

馬：では来年の抱負を！3年目は浜松で放射線科医として働くことになりました。実力をつけて藤枝に戻って来られるように精一杯頑張ります！

野：僕は藤枝で整形外科医として働くことになりました。とにかく一生懸命頑張るだけです！また宜しくお願いします。

森：奇遇だね？運命だね！僕も耳鼻科医として藤枝に残ることになりました。2年間いろいろとご迷惑をおかけしてきましたが、少しでも恩返しできるように頑張ります。あれ？船戸は？

馬：船戸くんは一人だけ原稿の期限守ったみたい。

森：まじめか(笑)

野、森、馬：ということで原稿1週間遅れてすみませんでした！



野本一希Dr.



森 泰樹Dr.



馬場勇気Dr.

Vol. 16

平成27年3月19日

発行：教育研修センター

<3月予定>

20日
研修医発表会

21日
初期研修医修了式
藤枝ドクターズクラブ

26日
診療部会議

<4月予定>

1日
研修医全体ミーティング

6日
藤枝学術カンファランス

9日
研修医ミニレクチャー
(循環器内科)

11日
医局会

16日
研修医発表会

※ポスター等で日時を確認し出席すること

※研修医の代表が出席するものについては、出席後、全研修医に伝達すること

3月21日(土) 初期臨床研修 修了式

<日時> 3月21日(土) 10時30分～ <場所> 小杉苑 3F (藤枝市青木)

今回は「藤枝ドクターズクラブ」と共催し、全国へ羽ばたく修了者の門出を祝福します。

